



八高支スクールライフ

青森県立八戸高等支援学校
発行：令和8年4月24日
第1号

「八高支『854』に込める願い」

令和8年度、八戸高等支援学校の学校生活が始まりました。

鮫町では桜が咲き、太平洋を望むこの地域は、生徒たちに希望を与えてくれる魅力あふれる町です。卒業後も、心に残る温かなふるさととなることでしょう。

本校は通称を「八高支（はちこうし）」、数字では「854（はち・ごー・よん）」と表記しています。この「854」には、本校の教育理念が込められています。「8」は八戸という地域に根ざした学校であること、「5」は学校・地域・事業所・施設・家庭の五者が連携する「5者連携」により、生徒の成長と自立を支えていることを示しています。また、「4」は産業科、普通科職業コース、社会コース、生活コースという4つの学びを通じて、生徒一人一人の特性や進路に応じた教育を行っていることを表しています。

「854」は、地域とともに支え合い、生徒の自立と社会参加を実現する学校であり続けたいという、本校の願いそのものです。

生徒の皆さんには、八高支で学ぶ楽しさを味わい、仲間や先生方、保護者、地域の方々とともに、かけがえのない時間を大切に過ごしてほしいと願っています。そして、地域社会の中で幸せに生きる力を身に付けてほしいと思います。卒業のときに「この学校に来て良かった」と笑顔で巣立ってもらえるよう、教職員一同、心を一つにして取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域並びに関係機関の皆様には、本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

（校長 村井知史）



始業式、新任者紹介（4月7日）

4月7日（火）、令和8年度始業式が体育館で行われ、普通科81名、産業科33名の新2、3年生が体育館に集まりました。校長先生から「普段の学習からなぜ、何のために学ぶか、何ができたか。学んだことを振り返り次に繋げてほしい」とお話がありました。

続いて新任者紹介が行われ、今年度着任した20名の先生方が紹介されました。新任の先生方を代表して西村教頭先生から「新しく来た先生たちは、皆さんの夢の実現に向けて一緒に頑張ろうと思って来ました。やりたいことがあるときは遠慮なく思いを伝えてください。一緒に前に進んでいきましょう」とお話がありました。仲間や先生たちとともに、充実した1年になるように目標をもって過ごしていきましょう。（武田）

入学式（4月8日）

新しい制服に身を包み、期待と不安を胸に1年生が入学式に臨みました。2、3年生、教職員一同、皆さんの入学を心待ちにしていました。校長から「『前進』『意志』『協調』の校訓のもと、学校生活を楽しみ素素な思い出を作っていきましょう。」と励ましのメッセージがありました。また、新入生代表からの誓いの言葉では「自分で考えて行動できるようになりたい。先生方や友達と良い関係を築いていきたい。」という目標が話されました。八高支での3年間で晴れやかにスタートしました。（武田）



青森県特別支援学校総合スポーツ大会（7月1日）

7月1日（水）、新青森県総合運動公園にて青森県特別支援学校総合スポーツ大会が開催されます。競技種目は、陸上競技、バスケットボール、バレーボール、サッカー、ボッチャ・フライングディスク、フットソフトボールの7競技です。また、同日にオンラインチャレンジボッチャが各校で行われます。

本校では、部活動に所属している生徒に加えて、参加を希望する生徒が会場へ行き大会に参加します。部活動に所属していない生徒は、保健体育の授業で各競技に取り組みます。また、授業で取り組んだ競技の記録により、各競技の専門部から認定証をいただきます。

7月の大会に向けて、それぞれの目標に向かって取り組み、力を発揮できるようにみんなで頑張ってください！（山形）

